

# Kyoto Hollywood News 京都ハリウッド通信

「地獄」DVDは大映ビデオより8月26日発売。税抜4800円

## 丹波哲郎霊界で日本刀を振り回し 鬼をメツタ斬り! 「地獄」



某カルト教団、連続幼女殺人事件、毒入りカレー事件など現実世界での裁きが進まぬ犯罪者たちが死後、地獄に落ちる責め苦を受ける! ジョーン・ウー、タラン

テイノらが敬愛する日本の鬼才・石井輝男監督の超カルト作「地獄」がついにビデオ、DVDでリリースされる事となった。東映京都撮影所でカルト中のカルト、あの「江戸川乱歩全集・恐怖奇形人間」を頂点とする「徳川いれずみ師・責め地獄」などの「異常性愛シリーズ」を演出した石井監督の地獄絵巻は壮観。現実社会での犯罪者の中で地獄に落ちると責めまわるといふヤバ過ぎる内容は石井

特殊メイク・造型は「平成ガメラシリーズ」や「陰陽師」の原口智生。「ゴジラ」の縫いぐるみ役者・薩摩剣八郎が鬼役で出演。DVDを購入すると丹波先生の死能携帯ストラップが特典として付いてくるといふからマニア垂涎!



「生きるも地獄、死ぬも地獄」丹波哲郎の当たり役。また霊界の案内人でもなかった頃の精悍な丹波先生演じる死能の大立ち回りが狂巻の「悪八武士道」(73年)も併せて見れば面白さ倍増

監督ならでは。

ただでさえカルトなこの作品を一層カルトにしているのが特別出演の丹波哲郎。丹波先生は石井監督の盟友で、やはり石井監督が東映京都撮影所で撮影した名作「悪八武士道」に主演、当たり役となった主演の明日死能・通称「人斬り死能」を演じ、豪快な殺陣を披露した。

## ニューヒロイン京都から華麗に誕生

### 「女狼(めろう)〜淫殺裸身剣舞〜」



「女狼(めろう)〜淫殺裸身剣舞〜」は7月25日、ENGELより全国ビデオレンタル店にてレンタル開始

松竹京都映画撮影所演出部の井口誠一さんの監督デビュー作「女狼(めろう)」が完成。井口さんは66年の京都生まれ。映画界通いを続けるうちに映画界の道地など、大勢の人達と一つの空間を共有するようになり、場所を提供出来るようになり、仕事をしたいと思い始め、映画の道志して松竹京都映画撮影所に飛び込んだ。切望を結ぶての感想は「スタッフや俳優さん、みなさんの力に恵まれました」と事。

初演で目撃したのは俳優の魅力を観客に伝える事で、賞金稼ぎ、おきよう(山原真依)は素顔の剣舞使い、その技を駆使しては賞金を代官に差し出す日々。次におきよが賞金目当てに潜した村は、真形の者が支配する野蠻集団の村だった。とい内容の脚本も自ら執筆、ブレイド・ムービーが潮流となつて居る現在、ついに京都からも斬撃度満点のラブ・サイケデリック・ブレイド・ムービーが誕生した。



主演の山原真依(中央)はオーディションを経て選ばれた「エンゲル・ガール」。彼女が見られるのはENGEL作品だけという、この夏ブレイク必至の女優だ

## ケイコ先生念願の出演!

### 「暴れん坊将軍」新シリーズ

今回でシリーズ12弾となる松平健主演の「暴れん坊将軍」がいよいよ7月8日(予定)スタート。第1話のゲストは大の暴れん坊将軍ファンで、他局でも暴れん坊将軍のPRに努めてくれているケイコ先生と藤木忠志、時代劇初出演が待望の番組とあって、燃えに燃えての出演となった。

また、大同相相役でレギュラーの田村亮は、昨年暮れにアキレス腱断裂で舞台降板という役者にとって厳しい月日を過ごしたが、今回のシリーズドラマ獲得第一弾となり、ケイコ先生に負けず張り切っている。

その他の出演者は松村雄基、いしのようこ、中野英雄、名古屋章といったレギュラー陣に、中村玉緒、北島三郎らお馴染みの面々も登場。今回は従来なかなか出来なかった地方ロケを敢行。吉原の出身地・紀州和歌山で実際の観光名所を取り入れてストーリーを展開。新鮮な景色の中で新鮮な立ち回りを見せてくれる。

## 「怪談血潮の飯」

ストーリーに拉致されたOL(三輪ひとみ)が、ひとりのない構図の下に首まで埋められて監禁されるといふシーン、小生が脚本・監督の「怪談血潮の飯」での一場面だ。実際埋められて見事に演じた三輪には感謝。本作は先月に既報の「怪談異人館」に続く「妖奇怪談全集」シリーズの1作で、編集・音響効果・語りを京極夏彦氏、特殊メイク・造型を原口智生氏が担当。



首まで地面に埋められての体当たり演技! 三輪ひとみの役者魂にスタッフも感動

亡霊となったOL(三輪ひとみ)が、ストーリーの食べようとする料理にひきやくて血潮をぶちまける

## 三輪ひとみ・首まで埋められる!



亡霊となったOL(三輪ひとみ)が、ストーリーの食べようとする料理にひきやくて血潮をぶちまける

責任編集人 山田誠二  
1963年生まれ、京都を拠点に、映画のプロデューサー、脚本、評論の他、コミック原作など多方面で活躍の作家。映画関連著作多数執筆。

2002年7月1日 山田誠二

## トピックス

「白蛇シロ」三上博史と共演  
前回紹介した「王都妖奇譚」第2話で小生のベットの「白蛇のシロ」が三上博史と共演。清明が箱の中身を術によって変化させる場面では蛇が必要となったが、撮影は4月初旬で蛇はまだ冬眠の季節。いつも頼んでいた業者も廃業しており、ベットのシロには一目で日本産ではないと分かる外国産の蛇しか売っていない。そこでまたまた小生が白蛇をベットとして飼育して、蛇を思い出した酒井監督からお呼びがかかり、シロの出陣となった。ちなみにシロは小生の「妖奇怪談全集」にもレギュラーで出演している。なかなかの売れっ子なのだ。

「白蛇シロ」三上博史と共演  
前回紹介した「王都妖奇譚」第2話で小生のベットの「白蛇のシロ」が三上博史と共演。清明が箱の中身を術によって変化させる場面では蛇が必要となったが、撮影は4月初旬で蛇はまだ冬眠の季節。いつも頼んでいた業者も廃業しており、ベットのシロには一目で日本産ではないと分かる外国産の蛇しか売っていない。そこでまたまた小生が白蛇をベットとして飼育して、蛇を思い出した酒井監督からお呼びがかかり、シロの出陣となった。ちなみにシロは小生の「妖奇怪談全集」にもレギュラーで出演している。なかなかの売れっ子なのだ。